

楽々環境診断

～ 環境リスクを早期に発見し、適切な対応を提案 ～

目的

近年の環境意識の高まりと価値観の多様化は、私たちの身の回りに様々な環境問題を生じさせています。地域開発やまちづくり事業においても、住民参加や合意形成が重要視されるようになり、環境問題（リスク）への対応はますます重要な課題になってきています。

本商品は、環境アセスメントの手法を参考にして事業実施時における環境リスクの抽出と評価を行い、事業の進捗よくに応じたきめこまかなリスク対応を提案します。

内容

環境リスクの低減

住民の環境意識が高まるなか、地域で事業を実施するにあたっては、環境面で様々な問題が生じる可能性があります。問題がこじれてしまった場合には、補償や訴訟、事業の遅延、社会的な信用の低下などを招く恐れがあります。

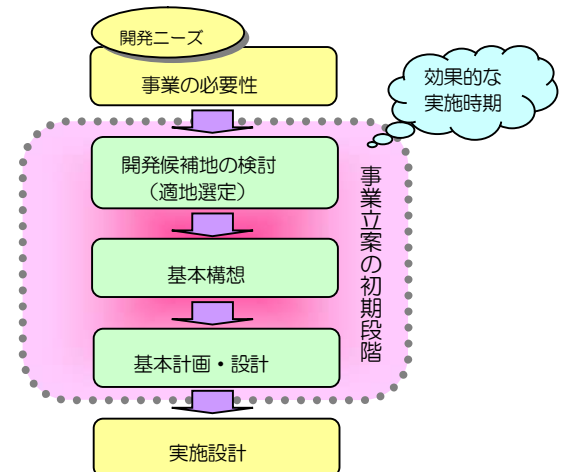
そのため、計画のできるだけ早い段階で「楽々環境診断」を行うことにより、予測されるリスクへの事前対応が可能となり、これら環境リスクを回避・低減することができます。

問題への的確な対応

「楽々環境診断」では専門家が現地を直接歩くことによって、対象地域の様々な環境特性を把握します。調査の内容は、生活環境および自然環境について各8要素ずつ、合計16要素と広範囲な要素を網羅しています。

そのため、事業の進捗よくとともに想定外の問題が発生した場合でも、問題の背景や原因を的確に分析することができ、迅速に問題解決を図ることができます。

●環境診断の実施時期



●環境診断要素

区分	環境診断要素
生活環境 (8要素)	大気質、騒音、振動 悪臭、水質・底質 日照阻害、電波障害 交通安全
自然環境 (8要素)	地形・地質、土壤汚染 動物、植物、生態系 景観、文化財 自然との触れ合いの場

備考) 事業の種類によっては、本表以外に低周波音、地盤沈下、風害などについても検討します。

環境と調和した事業の実施

環境は私たちにとってかけがえのない貴重な財産であり、規模や種類を問わずあらゆる事業において、公害の未然防止や自然環境の保全への取り組みが求められています。

「楽々環境診断」は、こうした幅広い事業に対して環境との関わりに気づき、問題意識を持ち、環境と調和した事業を実施するための非常に有効なツールです。

また、対象地域の環境特性を客観的に評価できるため、計画地の適地選定を行う場合にも効果的です。

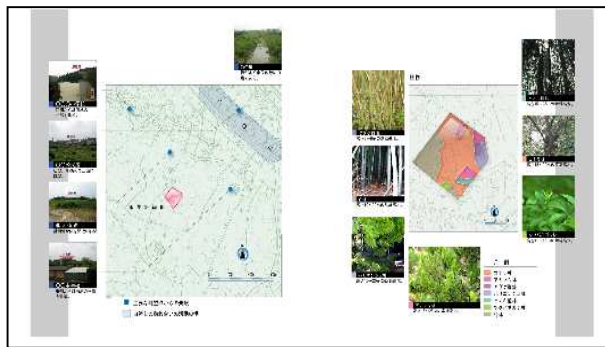
地域住民の満足

地域で事業を実施するにあたっては、住民の意向を尊重しながら、事業効果によるプラス面と環境に及ぼすマイナス面のバランスをうまく調整することが重要です。

「楽々環境診断」を行えば、事業の進ちよく段階に応じて適切な環境配慮を実施することができ、地域住民にとっての満足度はより高くなります。

また、地域住民との環境コミュニケーションに必要な情報も提供することができます。

●現地調査結果



●環境診断結果

区分	環境要素	影響評価項目	評価ランク	
			工事中	存在・利用時
生活環境	大気質	粉じん	3	---
	騒音	建設作業騒音	1	---
		道路交通騒音	2	2
	振動	建設作業振動	1	---
		道路交通振動	1	1
	悪臭	汚水処理施設の悪臭	---	1
	水質・底質	水の濁り	4	---
		水の汚れ	---	1
		有害物質	---	2
	日照障害	日照障害	---	1
電波障害	電波障害	---	2	
交通安全	交通安全	2	2	
自然環境	地形・地質	重要な地形・地質	---	0
	土壌汚染	土壌汚染	0	---
	動物	重要な動物	---	1
	植物	重要な植物	---	1
	生態系	注目すべき生態系	---	1
	景観	重要な景観資源	---	0
		眺望景観	---	2
	自然との触れ合いの活動の場	自然との触れ合いの活動の場	2	1
文化財	指定文化財	---	0	
	埋蔵文化財	---	0	

●事業段階に応じた環境配慮の提案

環境要素	事業段階		実施設計	工事計画	工事中
	基本構想	基本計画 基本設計			
大気質（粉じん）				→	→
騒音（道路交通騒音）			→	→	→
水質（水の濁り、有害物質）			→	→	→
電波障害		→	→	→	
交通安全			→	→	→
景観		→	→	→	
自然との触れ合いの活動の場				→	→
その他（猛禽類調査）	→				